

令和 4年度予算見積調書

課室名：エネルギー環境課

担当名：住宅等省エネルギー推進担当

内線：3068

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B15	住宅等脱炭素化促進事業費			一般会計	総務費	環境費	環境保全推進費	脱炭素分散型エネルギー社会構築事業費		
事業期間	平成26年度～	根拠法令	地球温暖化対策の推進に関する法律、地球温暖化対策推進条例	針路		10	豊かな自然と共生する社会の実現	SDGsゴール	7, 11, 13, 17	
				分野施策		1006	地球環境に優しい社会づくり	SDGsターゲット	7-2, 7-3, 11-b, 13-	
1 事業概要				5 事業説明						
<p>住宅用省エネ設備や再エネ設備の導入を支援することで、家庭部門の脱炭素化を促進するとともに災害時におけるレジリエンス強化を図る。</p> <p>また、公益的施設に太陽光発電設備及び蓄電池を設置することで、再生可能エネルギーの活用を促すとともに、災害時における地域の災害対応力強化を図る。</p> <p>(1) 住宅における省エネ、再エネ設備導入支援費 102,704千円</p> <p>(2) 県民あんしん共同太陽光発電事業支援費 6,040千円</p> <p>(3) 住宅用太陽光埼玉あんしんモデル協働事業費 400千円</p>				<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 住宅における省エネ、再エネ設備導入支援費 102,704千円 既存住宅における蓄電池、家庭用燃料電池等の導入支援を行う。</p> <p>イ 県民あんしん共同太陽光発電事業支援費 6,040千円 公益的施設の施設管理者に対して、太陽光発電設備及び蓄電池の導入を支援し、公益的施設における再生可能エネルギーの活用を促進する。また、災害時に地域住民に対して電源利用を提供することで地域の災害対応力の強化を図る。</p> <p>ウ 住宅用太陽光埼玉あんしんモデル協働事業費 400千円 太陽電池メーカーや関係団体と連携し、施工の安全確保を図ることにより、住宅用太陽光発電設備の普及拡大につなげる。</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 住宅における省エネ、再エネ設備導入支援費 平成26年度～ 住宅用省エネ、再エネ設備への補助</p> <p>イ 県民あんしん共同太陽光発電事業支援費 平成21年度～ 市民共同発電事業への支援 令和 2年度～ 県民あんしん共同太陽光発電事業への支援</p> <p>ウ 住宅用太陽光埼玉あんしんモデル協働事業費 平成28年度～</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>ア 家庭部門のCO2排出量の削減、再生可能エネルギーの利用促進及びレジリエンス強化</p> <p>イ 公益的施設における再生可能エネルギーの活用促進と地域の災害対応力強化</p> <p>ウ 民間事業者との連携による住宅用太陽光発電設備の普及拡大</p>						
2 事業主体及び負担区分										
<p>(1) (県定額)、住民補助を除く全額</p> <p>(2) (県1/2)、事業者1/2</p> <p>(3) (県10/10)</p>										
3 地方財政措置の状況										
<p>普通交付税(包括算定経費)</p> <p>(区分) 企画費 (細目) 環境保全対策費</p> <p>(細節) 環境保全対策費</p> <p>(内容) 地域の実情に応じた環境保全対策</p>										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員										
9,500千円×3.2人=30,400千円										
予算額		財源内訳							一般財源	前年との対比
決定額	109,144	国庫支出金	109,144						0	0
前年額	109,144								109,144	